

ソフトウェアライセンスの更新手順

UNIX 版 SAS® 9.4 Foundation プラン配置 (Planned Deployment) 用

概要：SAS ソフトウェアの更新

SASソフトウェアは、契約期間に基づいてライセンスされています。既存のSASのライセンス期間の終了時期、または追加のSASソフトウェアプロダクトを購入すると、新しいライセンス情報が送付されます。ライセンス情報は、SASインストールデータファイル (SIDファイル) として送付されます。この中にSETINITが含まれています。

ライセンスされたソフトウェアを実行する前に、有効なSIDファイルをSASに適用しなければなりません。SAS 9.4は、一時的に使用可能な暫定版SASインストールデータファイルを同梱して出荷しています。契約期間有効なライセンスファイルは、請求書に基づいたお支払いの確認後、メールでSASインストール担当者に送付されます。

SAS 9.4を一時的に使用できるSETINITでインストールしている場合、契約期間有効なライセンスを受け取ったら、すぐにそのライセンスを適用してください。

追加ソフトウェアのインストール

追加プロダクトをインストールする場合、SAS Deployment Wizardは、インストール時にSIDファイルを自動的に適用します。

ソフトウェア更新における SID ファイルの入手

ライセンスの有効期限が終了する場合、および (または) ライセンスの対象の SAS ソフトウェアを変更する場合は、新しい SID ファイルを適用して、ライセンスを更新する必要があります。

- プロダクトを追加する場合、新しいSIDファイルを使用して、それらのプロダクトの追加インストールを行う必要があります。
- プロダクトに変更がない、またはプロダクトを構成から外した場合、ライセンスの更新のみ行う必要があります。

SASソフトウェアライセンスの更新時、SAS社からSASインストール担当者に、SIDファイルがテキストファイルとして添付されたメールが送付されます。

SIDファイル名の形式は、「SAS94_オーダー番号_サイト番号_プラットフォーム名.txt」となります。たとえば、次のようになります。

```
SAS94_111ABC_70000000_LINUX_X86-64.txt
```

SIDファイルは、SASソフトウェアデポのsid_filesディレクトリに保存してください。保存する際、元のオーダーに付属していたSIDファイルを、上書きしないように注意してください。

SAS 9.4 ライセンスの更新方法

SIDファイルの適用を成功させるには、使用しているSAS 9.4ソフトウェアの各リリースに対応する手順を実行する必要があります。

SAS Deployment Managerを、次のコマンドを使用して起動します。

```
SASHOME/SASDeploymentManager/9.4/sasdm.sh
```

SAS 9.4M3 (TS1M3) 以降：

「Renew SAS software」が利用可能です。手順Aを実行してください。

A. Renew SAS Software 9.4ユーティリティの実行

SAS 9.4M2 (TS1M2) 以前：

「Renew SAS software」は利用できません。手順Bを実行してください。

B. SASセットアップユーティリティの実行

SAS 9.4の配置に、SASミドル層に依存する特定のSASソリューションソフトウェアが含まれている場合、メタデータのSIDファイルを更新するいくつかの追加の手順が必要です。SASソリューションソフトウェアのインストールデータを含むSIDファイルを使用して、SASメタデータリポジトリを更新します。「該当するSASソリューションのためのメタデータにおけるSIDファイルの更新」を参照してください。

A. Renew SAS Software 9.4 ユーティリティの実行

すでにSASソフトウェアをインストールしている場合、Renew SAS Software 9.4ユーティリティを使用して、SASインストールデータファイルを適用します。このユーティリティを、貴社の配置におけるSAS Foundationがインストールされている各マシンで実行してください。

注意：ライセンスを更新する際、ソフトウェアのインストールに使用したSAS InstallerユーザーIDを使用しなければなりません。

Renew SAS Software ユーティリティの起動

注意：そのマシンでSASサーバー、SASスポーナ、SASプロセスを実行している場合、Renew SAS Software 9.4ユーティリティを起動する前に停止させてください。

Renew SAS Softwareユーティリティを起動する手順は、次のとおりです。

1. SAS Deployment Managerを、次のコマンドを使用して起動します。

```
SASHOME/SASDeploymentManager/9.4/sasdm.sh
```

2. SAS Deployment Managerにおいて、[言語の選択] から表示言語を選択してください。[次へ] をクリックします。

[ライセンス更新の選択] ダイアログが表示されます。

SAS Visual Analyticsに関連してSAS LASR Analytic Serverをインストールしている場合、[SAS

LASR Analytic Serverライセンスファイルを更新に適用] オプションも表示されますが、灰色表示になります。

3. [次へ] をクリックします。
4. そのマシンのSAS Foundationインストールのための、SIDファイルへの絶対パスを確認してください。SASソフトウェアデポのsid_filesディレクトリのパスを入力します。たとえば、次のようになります。

```
/SASDepot/sid_files/SAS94_999AAA_70000000_LINUX_X86-64.txt
```

SAS Deployment Managerは、SAS FoundationのインストールおよびSAS LASR Analytic Server（インストールされている場合）を更新するのにSIDファイルを適切に使用すると、緑色のチェックマークを表示します。

5. [完了] をクリックします。

SASの配置にSASソリューションを含んでいる場合、次にセクションの手順に進んでください。そうでない場合、「SASサーバー、SASスポーナ、SASプロセスの再起動」に進んで、ライセンス更新のプロセスを完了してください。

6. Software Renewal Orderメールに、その他のSIDファイルが添付されているかを確認します。その他のマシン上にSASインストールが存在する場合、各マシンに対して、適切なSIDファイルを使用して、SASソフトウェアを更新しなければなりません。

該当する SAS ソリューションのためのメタデータにおける SID ファイルの更新

SAS 9.4の配置に、SASミドル層に依存する特定のSASソリューションソフトウェアが含まれている場合、メタデータのSIDファイルを更新する追加の手順が必要です。この手順は、SAS Deployment ManagerおよびSASソリューションソフトウェアを含む特定のSIDファイルを使用して、SASメタデータリポジトリを更新します。

下記に、この手順が必要なSASソリューションのリストの一部を示します。

- ・ SAS Activity-Based Management
- ・ SAS Enterprise Miner™（サーバーのみ。バージョン7.1以降）
- ・ SAS Enterprise BI Server
- ・ SAS Financial Crimes Monitor
- ・ SAS Financial Management
- ・ SAS Forecast Server
- ・ SAS Social Network Analysis Server
- ・ SAS Visual Analytics

完全なリストについては、<http://support.sas.com/kb/49/750.html> を参照してください。

メタデータにおける SID ファイルの更新の手順

メタデータにおいてSIDファイルを更新するほとんどの手順では、SAS InstallerユーザーIDでシステムにログインする必要があります。作業を開始する前に、SASソリューションのライセンスを含んでいるSIDファイルに、アクセス可能であることを確認してください。また、SIDファイルに対し、読み取り権限がなければなりません。

メタデータにおいて、SASソリューションソフトウェアのライセンスを探しかつ適用する手順は、次のとおりです。

1. 該当するSASソリューションがインストールされているなら、更新オーダーに関連付けられているすべての更新用SIDファイルを確認します。それらのファイルの中から、そのSASソリューションソフトウェアに適用するSAS 9.4ライセンスファイルを探します。

SAS Software License Renewal Orderメールには、そのプロダクトに対するサイト、オペレーティングシステム、一致するライセンスファイル名が記載されています。たとえば、次のメールには、メタデータリポジトリの更新を必要とするSASソリューションのサイトが記載されています。この例では、ソリューションはSAS Visual Analyticsを示しています。

| | |
|-----------------|--|
| テクニカルサポートサイト番号: | 70000000 |
| オペレーティングシステム: | Linux for X64 |
| プロダクト: | SAS 9.4 |
| ライセンスファイル: | SAS94_xxxxxx_70000000_LINUX_X86-64.txt |

| オーダープロダクト | 有効期限 |
|------------------------|--------------|
| ・ Base SAS | May 30, 2021 |
| ・ SAS Visual Analytics | May 30, 2021 |

該当するSASソリューションがリストにない場合、ライセンス更新作業は完了しています。下記の「SASサーバー、SASスポーナ、SASプロセスの再起動」に進んでください。そうでない場合は、次の手順に進んでください。

2. メタデータサーバーを実行しているマシンに、SAS InstallerユーザーIDでログインしてください。

注意： SAS InstallerユーザーIDは、SASの配置を行った、オペレーティングシステムのユーザーIDです。詳細は、『SAS 9.4 Intelligence Platform Installation and Configuration Guide』の「Required External User Accounts for SAS」を参照してください。

3. SAS Deployment Managerを、次のコマンドを使用して起動します。

```
SASHOME/SASDeploymentManager/9.4/sasdm.sh
```

4. SAS Deployment Managerにおいて、[言語の選択] から表示言語を選択してください。[次へ] をクリックします。[メタデータのSIDファイルの更新 (Update SID File in Metadata)] が有効なら選択します。そして [次へ] をクリックします。有効でない場合、このマシンではメタデータの更新は必要ありません。「SASサーバー、SASスポーナ、SASプロセスの再起動」に進んでください。

5. 次のウィンドウで、SAS配置の構成ディレクトリ（たとえば、/usr/local/SAS/Config）、およびレベル（たとえば、Lev1）を指定してください。

表示されていないディレクトリ内に構成がある場合、正しいディレクトリおよびレベルを入力してください。

6. 次のウィンドウで、SAS Metadata Serverのホスト名、およびポート番号を確認してください。
7. 無制限のSAS内部管理者ユーザー（たとえば、sasadm@saspw）のSASユーザーIDおよびパスワードを入力してください。

8. 次のウィンドウで、SASソリューションを含むSIDファイルへの絶対パスを入力してください（たとえば、/SASDepot/sid_files/SAS94_999AAA_70000000_LINUX_X86-64.txt）。
9. [開始] をクリックします。

SAS Deployment ManagerによるSIDファイルを使用したメタデータの更新が完了したら、緑色のチェックマークが表示されます。
10. [完了] をクリックします。
11. 他のSIDを適用するSASソリューションがあれば、ここに記載されている手順を繰り返してください。

SAS サーバー、SAS スポーナ、SAS プロセスの再起動

使用している環境において、すべてのホスト上で更新用SIDファイルを適用したら、SASサーバー、SASスポーナ、SASプロセスを、適切な順番で再起動してください。メタデータサーバーを使用している場合、最初に起動します。

SAS LASR Analytics Serversの再起動は必要ありません。ただし、Visual Analyticsが使用する非分散LASR Serverが停止することは、通常ないことではありません。これらのLASR Serverを生成したプロセスが再起動された場合などです。もし、いずれかの非分散LASR Serverが、ObjectSpawnerまたはWebアプリケーションサーバープロセスの再起動によって停止した場合、非分散LASR Serverを再起動してください。

そうすると、再起動後、新しい有効期限および新たにライセンスされたプロダクトが有効になります。

SASサーバーを再起動する適切な順番についての詳細は、『SAS 9.4 Intelligence Platform System Administration Guide』の「Starting, Stopping, and Checking the Status of Servers」を参照してください。

B. SAS セットアップユーティリティの実行

重要： SASセットアップユーティリティ (sassetup) は、SAS 9.4M7 (TS1M7) で使用できなくなりました。SASソフトウェアの更新には、手順Aに記載されているRenew SAS Software 9.4ユーティリティを使用してください。

注意： ライセンスを更新する際、そのソフトウェアのインストールに使用したSAS InstallerユーザーIDを使用しなければなりません。

既存のSASインストールに新しいSIDファイルを適用しライセンスを更新する手順は、次のとおりです。

1. 実行しているすべてのSASプロセスを停止させます。
2. !SASROOT/sassetupから、SASセットアップを実行します。
3. [Renew SAS Software] オプションが表示されます。Enterキーを押してください。
4. SIDファイルへのパスを指定します。たとえば、次のようになります。

/SASDepot/sid_files/SAS94_999AAA_70000000_LINUX_X86-64.txt

5. ライセンスはすぐに更新されます。SASセットアップは、SIDファイルが正しく適用されたかどうか

についてレポートを表示します。

- エラーが発生した場合は、メッセージが示すログファイルの内容を確認してください。
 - SIDファイルの適用に成功したら「Q」と入力し、SASセットアップを終了します。これで、SASを通常どおり実行できます。
6. Software Renewal Orderメールに、その他のSIDファイルが添付されているかを確認します。その他のマシン上にSASインストールが存在する場合、各マシンに対して、適切なSIDファイルを使用して、SASソフトウェアを更新しなければなりません。

メタデータの更新

SAS 9.4の配置に、SASミドル層に依存する特定のSASソリューションソフトウェアが含まれている場合、メタデータのSIDファイルを更新する追加の手順が必要です。この手順は、SAS Deployment ManagerおよびSASソリューションソフトウェアを含むSIDファイルを使用して、SASメタデータリポジトリを更新します。「該当するSASソリューションのためのメタデータにおけるSIDファイルの更新」を参照してください。

SAS サーバー、SAS スポーナ、SAS プロセスの再起動

使用している環境において、すべてのホスト上で更新用SIDファイルを適用したら、SASサーバー、SASスポーナ、SASプロセスを、適切な順番で再起動してください。メタデータサーバーを使用している場合、最初に起動します。

SAS LASR Analytics Serversの再起動は必要ありません。ただし、SAS Visual Analyticsが使用する非分散LASR Serverが停止することは、通常ないことではありません。これらのLASR Serverを生成したプロセスが再起動された場合などです。もし、いずれかの非分散LASR Serverが、ObjectSpawnerまたはWebアプリケーションサーバープロセスの再起動によって停止した場合、非分散LASR Serverを再起動してください。

そうすると、再起動後、新しい有効期限および新たにライセンスされたプロダクトが有効になります。

SASサーバーを再起動する適切な順番についての詳細は、『SAS 9.4 Intelligence Platform System Administration Guide』の「Starting, Stopping, and Checking the Status of Servers」を参照してください。

一時的に使用可能な SID ファイルの依頼

緊急時に、SASソフトウェアプロダクトのライセンス期間を6日間延長する、一時的に使用可能なSIDファイルをダウンロードできます。

SAS License Assistance (<https://support.sas.com/en/technical-support/license-assistance.html>) を参照し、「Need a temporary license extension for all SAS releases?」の「Request assistance」をクリックしてください。

このリンク先にアクセスするには、SASプロファイルの登録が必要です。すでに登録している場合、メールアドレスを入力してください。登録していない場合、SASプロファイルのページから[SASプロファイルを新規に登録]をクリックしてください。

著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

Software License Renewal Instructions SAS 9.4 for UNIX Environments Planned Deployment

Copyright® 2018, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

印刷した書籍：

発行元であるSAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、本書の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止いたします。

Webダウンロードによる電子書籍：

本書の使用は、本書を入手した時点でベンダーによって定められている利用条件が適用されます。

発行元の許可なく、本書をスキャン、アップロードし、インターネットや他の手段を介して配布することは違法であり、処罰の対象となります。発行元により認可された電子版のみを購入いただき、著作権保護された出版物に対する電子的著作権侵害への関与または当該侵害を助長しないようお願いします。他者の権利保護へのご理解をよろしくお願いします。

アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知：

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、SAS Instituteが合意した「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

June 2013

SAS®およびSAS Institute Inc.のプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国におけるSAS Institute Inc.の登録商標または商標です。®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です

英語版更新日 August 4 2021

SAS 9.4 (TS1M0), Rev. 940_18w08(940_17w47 TS1M5対応)

Pub Code: 66610

ソフトウェアライセンスの更更新手順 UNIX版SAS® 9.4 プラン配置 (Planned Deployment) 用

2021年10月29日 第1版第7刷発行 (94G19)

発行元 SAS Institute Japan株式会社

〒106-6111 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SASテクニカルサポート

TEL: 03(6434)3680 FAX: 03(6434)3681